

日本ダイカスト協会
会 員 各 位

一般社団法人日本ダイカスト協会
研究開発委員会委員長 青山俊三
技術部 渡邊一彦

TEL03-3434-1885, FAX 03-3434-8829

第 68 回ダイカスト技術交流会のご案内（会員限定）

— カーボンニュートラルに向けた取り組み —

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、第 68 回ダイカスト技術交流会を下記の様に対面で開催いたします。ダイカスト技術交流会は、会員相互による新しい技術・設備に関する情報や研究開発・現場改善の事例発表等を通じて会員相互の討議や研さんの場を提供するとともに、技術者間の親睦をはかろうとするものです。

今回の講演会では、「カーボンニュートラルに向けた取り組み」をテーマに講座をお願いしました。是非、活発な議論を行いたいと思います。

また第 2 部では、「講師とのフリーディスカッション（意見交換会）」の場を提供しています。ふるってご参加いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時：2023 年 7 月 27 日（木） 13:00～19:00（講演会 13:00～16:45, 意見交流会 17:15～19:00）

場所：講演会 機械振興会館 地下 3 階 会議室 研修 1 号（東京都港区芝公園 3-5-8）

意見交換会 南国亭浜松町大前店 中華料理（東京都港区芝大門 2-3-6 大門アーバニスト B1F）

申込締め切り：2023 年 7 月 20 日（木） 12:00

定員：70 名

参加費：講演会のみ参加 : 5,500 円（税込み）

講演会＋意見交換会 : 9,400 円（税込み）

お願い : お申込みと同時に、参加費を下記の銀行にお振り込み下さい
ますようお願い申し上げます。

振込銀行：三井住友銀行 日比谷支店 普通 7806186

三菱 UFJ 銀行 虎ノ門支店 普通 2717730

みずほ銀行 神谷町支店 普通 1283108

口座名 : シヤ) ニホンダイカストキョウカイ

申込方法: 7 月 20 日までに電子メール(watanabe@diecasting.or.jp 渡邊宛)または FAX(03-3434-8829)にてお申し込み下さい。

取り急ぎ、電子メールで送信出来ない方は、「FAX」にてお申し込み下さい。

- ・ 準備の都合上、申込み後の変更も協会宛お知らせ下さい。
- ・ 定員を越えた場合は、7 月 20 日以前でも締め切りといたします。
- ・ 7 月 21 日以降の取消しについては、上記会費を返金しませんのでご了承下さい。
- ・ 7 月 20 日以前にご入金後、キャンセルの場合は返金の際振込手数料をご負担いただきます。
- ・ 参加申込みに対して受付票の発行はいたしませんので御了承下さい。

プログラム

1. 開会の挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5分 (12:50-12:55)

2. 参加者の自己紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20分 (12:55-13:15)

3. アルミダイカスト工程のカーボンニュートラルに向けた電気加熱技術のご紹介
40分 (13:15-13:55)

中部電力ミライズ株式会社 吉光 聖洋 氏

中部電力ミライズでは独自のソリューションサービスで、カーボンニュートラルや持続可能な開発目標 (SDGs) に積極的に取り組んでいる。ユーティリティ設備の省エネサービスから始まり、現在ではお客さまの生産プロセスの改善までご提案している。本講演ではアルミダイカスト工程のカーボンニュートラルに向けた溶解保持で使える電気加熱技術や事例について紹介する。

4. ダイカスト生産におけるカーボンニュートラルへの取組 40分 (13:55-14:35)

(株)日本高熱工業社 磯貝 亮 氏

カーボンニュートラルが叫ばれる昨今においてもダイカストでは高速/高圧/急冷の铸造である恩恵と引き換えに生産には多くのエネルギーを必要としている。

日本高熱工業社では多様な専門家が幅広い視点で、足元の地道な省エネ改善から各種次世代燃料への対応などダイカスト生産全般のカーボンニュートラルに対して貢献できるよう体制を整え、多岐にわたる取り組みを実施しております。その内容をご紹介させていただきます。

5. アルミニウム小型連続溶解炉の効率化 40分 (14:35-15:15)

三建産業株式会社 馬壁 亮 氏

1) 現有技術での脱炭素の取組：現有技術「省エネ・電化・燃料転換・老朽化更新」の4つの手法から脱炭素の取組を提案する。特に、「電化」に於いてアルミニウム小型連続溶解炉の効率化の提案としてオール電化のアルミ溶解保持炉とハイブリッド溶解保持炉を紹介する。2) IoT, 予防保全：操業の見える化や自動運転の提案。3) 次世代技術：水素、アンモニア燃焼への取組紹介もご紹介する。

休 憩 15分 (15:15~15:30)

6. カーボンニュートラルに向けての取り組みと材料投入自動化による省エネ 40分 (15:30-16:10)

(株)メイチュー 櫻美 洋 氏

弊社のカーボンニュートラルへの取り組みと材料投入装置の自動化を通じた省エネを説明する。アルミインゴットの1山 (500kg) をセットするだけで、自動でインゴットを三分割し、溶解保持炉へ投入する装置を開発した。自動化による効率化と、省エネ効果の具体的な例を示し、持続可能な未来への道筋を提案する。

7. アルミニウム合金ダイカストの材料使いこなしによるカーボンニュートラルの推進
40分 (16:10-16:50)

トヨタ自動車株式会社 古川 雄一 氏

アルミニウム合金ダイカストは再生材使用率が高く LCA 視点で優れた工法である。しかし、近年、他のアルミニウム合金製品を生産する各種工法において、再生材使用の取り組みが加速している。そのため、今後のアルミニウム合金ダイカストは材料の使いこなしの対応力をより一層高めていく必要があると考えている。そこで今回、材料使いこなしに向けた課題および各種開発に関する取り組みを紹介する。

e-mail 送信 (watanabe@diecasting.or.jp) または Fax (03-3434-8829)

第 68 回ダイカスト技術交流会

参加申込書 (締め切り 7 月 20 日 (木))

開催日 : 2023 年 7 月 27 日 (木) 13:00 - 19:00

参加者氏名	所属・役職名	懇親会出欠*1	
		出 (9,400 円)	欠 (5,500 円)

会社名 _____

担当者 _____

住所 _____

TEL _____

FAX _____



@Google

場所 : 講演会 機械振興会館 地下3階 会議室 研修1号 (東京都港区芝公園 3-5-8)
意見交換会 南国亭浜松町大前店 中華料理 (東京都港区芝大門 2-3-6 大門アーバニスト B1F)